

KOBE AWAY PRESS (仮)

For the Vissel Kobe fan of the Kanto living

Free!!

#4 夏休みはJリーグに行こう!号 2010.7.31 Kick Off

私達にはアウェイ戦のゴール裏をクリムゾンレッドで埋め尽くすという夢があります。一人でも多くのヴィッセル神戸サポーターにアウェイ観戦の楽しさを届けたい。KOBE AWAY PRESS (仮)はこうした思いから生まれた情報紙です。KOBE AWAY PRESS (仮)は関東サポーター有志により自主的に制作されています。



反攻の夏

我々のチームが前節から中2日で関東にやってきた。夏の連戦、スタミナと怪我が心配だ。入稿時点ではポボの具合が気になるが、榎本、我那覇の復調、成長著しい三原が嬉しい。そして「反攻の夏」を!

vs 鹿島 point 「プレスとメンバー交代」

敵将に「守ってカウンターのみ」というイメージしかないならチャンスだ。「勝者のメンタリティ」の隙を探し、うまく試合を運びたい。ジウトン・新井場vs嘉人・ポボの攻め合い、新布陣4-1-4-1が出るタイミングに注目。一方の鹿島は全員が危険な選手だが、「アカ...」遠藤康にも要注意。

vs 磐田 point 「走り負けるな」

気になるのは直近のvs磐田戦の負け方。楔や縦パスこぼれの2次ボールをケアされての敗戦。成岡、上田、ジウシーニョ、西らを逆にケアし、相手よりも先に攻撃につなげたい。相手はWC後の新布陣がフィットしている模様。今季は1勝1敗。そんな中でももちろん注目は嘉人vs駒野だ。

vs 山形 point 「新しい風を」

山形はここに来て田代のフィット感が凄ましい。神戸の守備はラストパスの出し所をケアし田代を孤立させたい。また、大胆かもしれないが、攻守切り替えのキーマンに三原を指名したい。「新しい風」で勝ち点3を。

メモリアル
ゴール
1000

昨年のアウェイ鹿島戦は開始1分に失点。そのゴールは鹿島のJ1通算1000ゴールのメモリアル。試合としては後半持ち直し、鹿島ゴールに迫ったが得点を奪えずにそのまま敗戦となった。鹿島でのメモリアルゴールといえば、2007年の近藤祐介による神戸のJ1通算400ゴール。ちなみに500ゴール目を奪ったのは今年の湘南戦での都倉賢。

良かった
のは天気
だけ...

昨年のアウェイ磐田戦、山形戦は季節こそ春、秋と違うものの、快晴でこれ以上ないというサッカー日和。しかし、いずれも0-1の敗戦。アウェイ席に屋根のない両スタジアムなので天気がいいことに越したことはないんだけど...好天のデスマッチで近年いい思い出がないんですよね。今年は両試合ともナイトマッチなので期待できる!?

マスコット研究所

第2回

大好評?に付き連載となったこのコーナー、今回は鹿島です!

DATA 名前:しかお 家族:妻しかこ 息子 アントン

近接する鹿島神宮の鹿がモチーフのしかお君。獣系属性に加え神系属性をも備えるというJマスコット界の王道中の王道をいく。そして、モーヴィとならび数少ない喰うと美味そうなマスコットでもある。(海豚は喰うと豪州人がうるさいのでだめよ。)

97年にしかこと結婚し、99年には長男アントンをもうけた。家族が増えていくのが幸せなマスコットの典型だ。同じ偶蹄目のよしみで、ぜひ、モーヴィにも彼女を紹介して欲しいモー。



アウェイグルメ鹿島編 「スタジアム内売店」

「グルメスタジアム」とも呼べるカシマサッカースタジアム。残念ながらアウェイゴール裏には1店舗しかありませんが、他の21店舗の代表選手が揃っています。「もつ煮込み」はスタジアムの開放感も相俟ってうまさ倍増、お代わり間違いなし。あっさりの中にインパクト「つみれ汁」、さわやかな辛さの「グリーンカレー」も是非。しかし、カシマ名物「ハム焼き」がラインナップにないのが残念。関係者の方、レギュラーメニューに是非お願い致します(笑)



2010年度前期日程

節	対戦相手	日時	会場	勝敗・得点	節	対戦相手	日時	会場	勝敗・得点
1	京都サンガFC	3月 7日(日) 14:00	H ホームズ	○ 2-0	11	ジュビロ磐田	5月 8日(土) 19:00	H ホームズ	○ 3-0
2	サンフレッチェ広島	3月 14日(日) 16:00	H ホームズ	● 1-2	12	セレッソ大阪	5月 15日(土) 17:00	A 長居スタ	● 2-1
3	清水エスパルス	3月 20日(土) 13:00	A アウスタ	● 0-1	N3	モンテディオ山形	5月 22日(土) 16:00	A NDスタ	● 0-1
4	横浜F・マリノス	3月 27日(土) 14:00	H ホームズ	△ 1-1	N4	清水エスパルス	5月 26日(水) 19:00	H ホームズ	○ 3-1
N1	(ナビスコ・休み)	3月 31日(水)			N5	ジュビロ磐田	5月 29日(土) 14:00	A ヤマハ	● 0-2
5	名古屋グランパス	4月 3日(土) 16:00	A 豊田	● 0-2	N6	横浜F・マリノス	6月 5日(土) 14:00	H ホームズ	△ 1-1
6	モンテディオ山形	4月 11日(日) 14:00	H ホームズ	● 0-2	N7	湘南ベルマーレ	6月 9日(水) 19:00	A 平塚競	○ 3-2
N2	浦和レッズ	4月 14日(水) 19:00	H ホームズ	● 1-3	13	FC東京	7月 17日(土) 18:30	A 味スタ	△ 2-2
7	ベガルタ仙台	4月 17日(土) 14:00	A ユアスタ	○ 1-0	14	大宮アルディージャ	7月 25日(日) 18:00	H ホームズ	○ -
8	川崎フロンターレ	4月 24日(土) 14:00	A 等々力	● 0-3	15	ガンバ大阪	7月 28日(水) 19:00	H ホームズ	○ -
9	アルビレックス新潟	5月 1日(土) 13:00	H ホームズ	● 1-2	16	鹿島アントラーズ	7月 31日(土) 19:00	A カシマ	○ -
10	湘南ベルマーレ	5月 5日(祝) 13:00	A 平塚競	△ 2-2	17	浦和レッズ	8月 8日(日) 18:00	H ホームズ	○ -

※印刷工程にかかる日数の関係で勝敗・得点の記載をしていない日程があります。あなたの手で日程表を完成させてください!

前半戦振り返り 神戸レボリューションを見せよ!



前半戦を終了レヴィッセルは3勝7敗3分で15位につけている。

(ナビスコカップは2勝3敗1分で予選敗退)
この結果はヴィッセルサポの期待を見事に裏切った。開幕の京都戦は2-0で快勝し、素晴らしいスタートを切ったものの、その後、第7節の仙台戦まで勝ち星に見放された。

「ホームでは負けない!」と昨年は言われた、そのホームでも5試合中1試合しか勝てない低落である。ヴィッセルサポにとってはイライラが募る前半戦では、なかったのではなかろうか?怪我による都倉の出遅れ、固定されないDF陣、石櫃の不調など、色々とは原因は考えられるが、それは一部を除き、どのクラブでも同じではないのだろうか。

根本的な問題は、他にあると思うのだが...

さて、後半戦が始まった。
我々の目標は、J1残留なのか? いやいや、可能性がある限り、TOPを狙うのが当たり前だろう。もちろん、天皇杯も捨てる訳にはいかない。ワールド・カップ南アフリカ大会で素晴らしいパフォーマンスを魅せてくれた大久保を中心に都倉、小川、三原、楠瀬など若い力を結集してTOPを狙おうではないか!深紅を身にまとった牛は、後半戦を巻き返すべく、虎視眈々と「その座」を狙っている!

5年ぶりの開幕戦勝利、しかし...

開幕戦は怪我人だらけ。大久保嘉人は日韓戦の負傷が癒えず、ボッティのリハビリは開幕に間に合わなかった。期待の新FW都倉が怪我で離脱し、キャンプで取り組んできた4-2-3-1の布陣も使えない。ナミルの抜けた中盤も不安だった。

厳しい試合になるだろうと予想したのだが、京都の不調に助けられ、新加入ポポの大活躍もあり2-0の快勝!ホームでの開幕戦勝利は2005年以来5年ぶり。

開幕勝利って気持ちイイ!小川慶治郎の

開幕戦デビューが実現しなかったのだけが心残りなどと浮かれていた。

とはいえ、2005シーズンの結果は読者のみなさんをご存知のとおり。何がなんでも笑顔で最終節を迎えたいものです。



「何かを」

10節vs湘南戦。見所は宮本の今季リーグ初出場と紀氏のリーグ戦初先発。変化!そして勝利の予感!しかし結果は2-2のドロー。ただ都倉がクラブ通算 500ゴールを達成したのは良い知らせだ。彼は何か持ってる!かも...是非今後の試合で「何か」を爆発させて欲しい。

「いやあ風格がありますねえ...」

アクシデントにより9節途中からゴールマウスを守る事になった紀氏は、時折上記の様に評される。風格通り山の如しかと思いきや、思い切りの良い飛び出してゴールを守る23歳の若武者。先輩達に揉まれながら、伸びて欲しいものだ。

いちいち



仙台勝利の味。

4月17日朝、東京都心で41年ぶりに遅い降雪を記録した仙台戦当日。仙台に行く道中でも雪に見舞われ、ユアスタに着くまでに一波乱、なかなか勝ち点3が取れず心は重く沈んだままだったが都倉のJ1初ゴールが全ての苦悩を吹き飛ばしてくれた。その夜仙台某所では神戸サポによる宴でビールたくさん&焼酎四合瓶4本、舟盛り×3、生牡蠣にウニ!かなりの酒量そして、ご馳走。けれど贅沢な料理もリーズナブルな価格で堪能できるのが遠征の楽しみ。ちなみに知る人ぞ知る「うになう!」は仙台勝利の夜に生まれました。



✓ トップチーム

1 GK 榎本 達也	28 GK 嘉味田 隼	29 GK 紀氏 隆秀	30 GK 徳重 健太	2 DF 小林 久晃
4 DF 北本 久仁衛	5 DF 河本 裕之	14 DF 宮本 恒靖	15 DF 大屋 翼	23 DF 近藤 岳登
25 DF 石櫃 洋祐	33 DF 富田 大介	6 MF エジミウソン	7 MF 朴 康造	8 MF 松岡 亮輔
10 MF ボッティ	11 MF ポポ	16 MF 楠瀬 章仁	17 MF 吉田 孝行	18 MF 田中 英雄
24 MF 三原 雅俊	9 FW 我那覇 和樹	13 FW 大久保 嘉人	19 FW 有田 光希	21 FW 茂木 弘人
26 FW 高橋 祐太郎	27 FW 都倉 賢	31 FW 小川 慶治郎	32 FW 三島 康平	35 FW 永井 謙佑

VISSEL KOBE2010

✓ KOBE AWAY PRESS (仮) からのご協力をお願い

KOBE AWAY PRESS(仮)を他のお友達にすすめたいという方や自分のお店において配ってもいいよという方は大歓迎です。一人でも多くのサポーターを誘ってアウェイゴール裏に駆けつけましょう!

KOBE AWAY PRESS(仮)のPDF版ダウンロード、および

KOBE AWAY PRESS(仮)に関するお問い合わせは、以下のURLにアクセスしてください。



KOBE AWAY PRESS (仮) PDF版ダウンロード

<http://kobeap.rly.jp/>

発行: KOBE AWAY PRESS(仮) 編集部



最初にKOBE AWAY PRESS(仮)を受け 編集後記

取ってくださった皆様やネット上やスタジアムで感想をいただいた皆様に感謝申し上げます。いやあ、東京戦の後半アディショナルタイム、痺れましたね。たまに(?)こういうのを観せられるから、神戸サポやめられまへん。そして、サッカーはやっぱりスタジアム観戦が一番や!ということを改めて認識しました。

KOBE AWAY PRESS(仮)はスタジアムでの生の興奮や感動を体験するきっかけとなるべく、今後も発行を続けていきたいと思います。 それではまた、スタジアムで。(ペ)

このKOBE AWAY PRESS(仮)を受け取ったら、その場で捨てないでお家まで持ち帰ってね!

Keep clean